



(No. 1 4) 武生商工高等学校



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【1】	グローバリゼーションとは何かー 液状化する世界を読み解く	伊豫谷 登士翁	平凡社	792 円

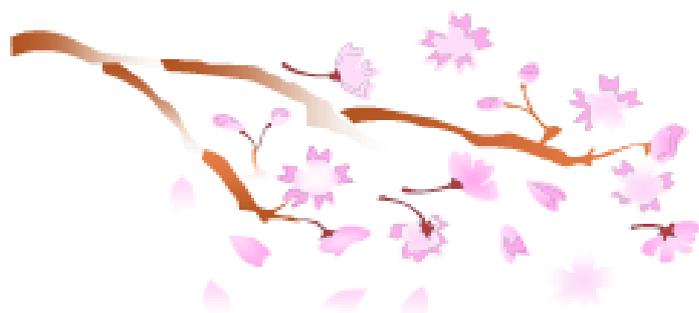
推薦図書の説明

グローバリゼーションという言葉が至る所で使われるようになって久しい。今もなおグローバリゼーションは進行中であり、各種の問題を生じている。その中において、何を考え、また、なすべきか。そのことを考える出発点としてもこの書籍はお薦めです。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【2】	『ロウソクの科学』	ファラデー	角川書店	572 円

推薦図書の説明

ノーベル賞を受賞した、日本が誇るリチウムイオン電池の父・吉野彰博士が小学生の頃、担任の先生に紹介され電気化学の道に進むきっかけとなった書籍です。身近なロウソクを題材に科学への扉を開けてみてはいかがでしょうか。



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【3】	『鉄のしぶきがはねる』	まはら三桃	講談社	1,540 円

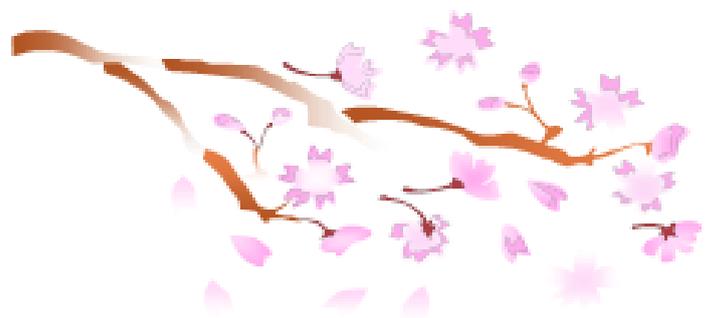
推薦図書の説明

工業高校電子機械科 1 年唯一の女子が先生から手伝いを頼まれたことがきっかけで、全国の工業高校生の精鋭たちが、技術・技能を競い合う大会で「高校生技能五輪」「ものづくり甲子園」などとも呼ばれる「高校生ものづくりコンテスト」の旋盤部門でものづくりの頂点をめざす青春物語。工業系学科に入るのなら是非読んで欲しい。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【4】	負けな心	広岡 勲	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1,540 円

推薦図書の説明

夢の実現や目標の達成に向けて挑戦すると必ず壁にぶつかるものです。多くの失敗を重ね、それを糧にして成功した 24 人のメジャーリーガーから、困難なときでも情熱を燃やし続けるための心の持ち方を学ぶことができます。高校で何かに挑戦しようとしている人、自分を変えてみようと考えている人には是非読んでほしい一冊です。



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【5】	夜のピクニック	恩田陸	新潮社	781 円

推薦図書の説明

全校生徒が夜を徹して 80 キロを歩き通す「歩行祭」という高校最後の行事が舞台の物語です。それぞれの登場人物が、高校生としての複雑な思惑や悩みを持っています。きらきらしている中にも少し影がある、そんな高校生らしい青春が描かれた作品です。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【6】	モモ	ミヒヤエル・エンデ	岩波少年文庫	880 円

推薦図書の説明

小学生から大人まで楽しめる本です。「時間銀行」からきた灰色の男たちが、銀行に「時間」を預ければ、利子が付いてより多くの「時間」を得ることができると営業します。けれども預けた人々は、しだいに余裕のない生活へと追い立てられていきます。「盗まれた時間」を人々に取り戻すため、主人公のモモは灰色の男たちに戦いを挑みます。